

事前申込制
参加無料

認知症の人と共に生きる 地域づくりフォーラム

ハイブリット
開催

認知症はだれもがなりうるものであり、家族や身近な人が認知症になることを含め、多くの人にとって身近なものとなっています。こうした中で、認知症の人を単に支えられる側と考えるのではなく、認知症があってもなくても、同じ社会の一員として地域をともに創っていくことが求められています。認知症の人と共に生きる地域とは何か、地域で暮らす認知症の人の思いを一緒に考えてみませんか。

特別講演

● 「身近になった認知症 ～共生時代に何ができるのか～」

講師：川崎医科大学認知症学
主任教授 和田健二氏

1992年鳥取大学医学部医学科卒業。認知症疾患を専門に研究・診療・教育に従事。2019年4月川崎医科大学認知症学主任教授に就任。認知症疾患診療ガイドライン作成委員会委員や日本認知症学会理事を務める。



● 「認知症とともに生きる ～当事者からのメッセージ～」

講師：認知症本人大使（希望大使）
丹野智文氏

宮城県仙台市在住。ネットヨタ仙台でトップセールスマンとして活躍中の39歳のとき、若年性アルツハイマー型認知症と診断される。現在も仕事を続けながら、認知症本人のためのもの忘れ総合相談窓口「おれんじドア」実行委員会代表を務める。



パネルディスカッション

「認知症の人と共に生きる地域づくりとは」

当事者：丹野 智文氏

認知症専門医：和田 健二氏

行政（認知症地域支援推進員）：小野 翔子氏



2021.7.11 日

14:00～16:00

定員

Zoom(100名)

※会場の申込は満員になりました。

申込
〆切

6月30日(水)

申込方法は裏面へ

お問い
合わせ

倉敷市健康長寿課地域包括ケア推進室

TEL:086-426-3417 FAX:086-422-2016

メール：wlfjsc@city.kurashiki.okayama.jp

F A X : 086-422-2016

地域包括ケア推進室（小野）宛

ZOOM申込用

氏名				
連絡先	電話番号： ※日中、連絡のとれやすい番号をご記入ください。 メールアドレス： ※Zoom希望の場合は、メールアドレスもご記入ください。			
居住・勤務地	倉敷 ・ 児島 ・ 水島 ・ 玉島 ・ 真備 ・ 市外			
所属 ※該当するものに ○をしてください。	<input type="checkbox"/>	当事者（本人・家族）	<input type="checkbox"/>	認知症マイスター
	<input type="checkbox"/>	認知症カフェ実施者	<input type="checkbox"/>	高齢者支援センター
	<input type="checkbox"/>	キャラバン・メイト	<input type="checkbox"/>	医療従事者
	<input type="checkbox"/>	介護従事者	<input type="checkbox"/>	その他（ ）

- ※ フォーラム中に撮影した写真を報道やホームページ等で利用することがあります。
- ※ 応募者多数の場合は倉敷市民の方優先となりますので、予めご了承ください。
- ※ 締切後も定員に余裕がある場合、ご参加いただけることがありますのでお問い合わせください。
- ※ 感染状況または災害等により、中止になる場合があります。また、万が一感染者が発生した場合、保健所等へ情報提供する場合がありますので、ご了承ください。

Zoomで参加される方へ

- ※ 後日Zoom入室時のID・パスコード・URLをメールでお送りします。
- ※ パソコン1端末から複数人の参加可能です。その場合、何名で参加するか申込時に明記ください。
- ※ 入室時の名前は、「（申込時の名前） + （参加人数）」に変更してください。
- ※ フォーラム内で使用する資料の無断転用は禁止します。
フォーラムの録画・録音・撮影は固くお断りいたします。
- ※ 質問等は、チャット機能を使用ください。

お知らせ

後日、市ホームページにフォーラムの様子を掲載する予定です。
 なお、掲載動画はフォーラムの一部です。ご了承ください。

倉敷市 チームオレンジ

検索

